

# **第3次文京区役所地球温暖化対策実行計画**

**2024(令和6)年度実績報告書**

## 二酸化炭素排出量の削減状況（1）

2024(令和6年度)における区のエネルギー使用による二酸化炭素排出量は8,300tCO<sub>2</sub>となり、前年度と比較して1,758tCO<sub>2</sub>減少し、平成25年度基準年の排出量と比較して54.9%の減少となりました。

二酸化炭素排出量が前年度に比べ減少している主な理由としては、より二酸化炭素排出係数の低い電力会社へと切替えを行ったことなどが挙げられます。

二酸化炭素を排出しているエネルギー燃料の使用形態別内訳については、二酸化炭素を排出しているエネルギー燃料の使用形態別内訳については、大きな変化はありませんでしたが、全体総量としては基準年から比較して増加傾向にあります。引き続き、省エネルギー行動を進め、全庁的に適正なエネルギー管理の取組を進めていくことが必要です。

### 二酸化炭素排出量の推移

年度 二酸化炭素排出量削減状況	基準年度 2013 (平成25)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)
原単位 (100m <sup>2</sup> あたり排出量) t-CO <sub>2</sub>	4.69	3.35	3.03	2.46	2.01	3.99
二酸化炭素排出量 t-CO <sub>2</sub>	18,402	12,309	11,663	10,058	8,300	15,666
対象となる区有施設の総延床面積 m <sup>2</sup>	392,638	367,676	385,129	408,629	412,303	392,638
指数 [基準年度を100とした場合]	100	71	65	52	43	85

※1：第3次文京区役所地球温暖化対策実行計画では、2024(令和6)年度までに原単位あたりの排出量15%削減を目指しています。

※2：総延床面積の数値の増加は、建物の改修、建替えやエネルギー管理対象施設の新規追加によるものです。

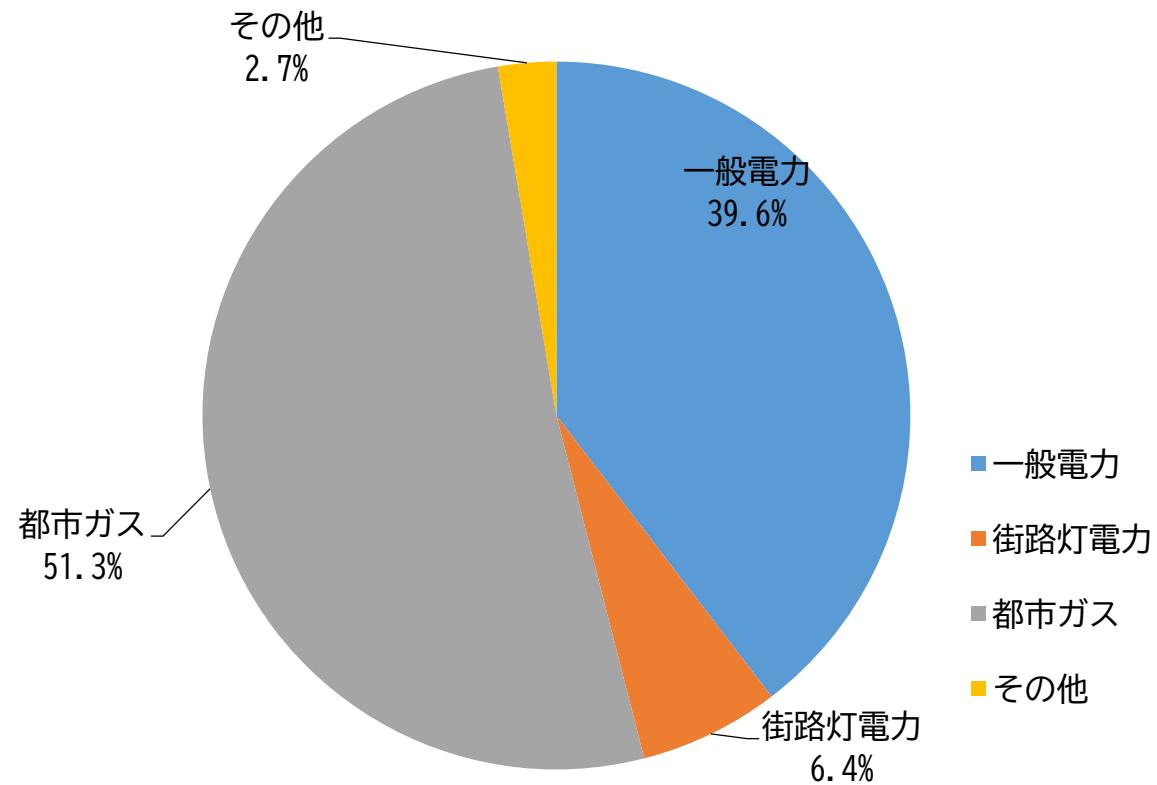
※3：目標年度の二酸化炭素排出量は、あくまで基準年度と延床面積が変わらないものとした場合の数値です。

## 二酸化炭素排出量の削減状況（2）

2024(令和6)年度における二酸化炭素排出量の使用形態別内訳

	合計値	一般電力	街路灯電力	都市ガス	A重油	その他
二酸化炭素排出量 t-CO <sub>2</sub>	8,300	3,287	532	4,261	0	220
内訳 %	100	39.6	6.4	51.3	0.0	2.7

※1：端数処理のため、合計値が異なる場合があります。



# エネルギー使用量等の削減状況（1）

## 1. 電気使用量の削減状況

電気使用量については、2023(令和5)年度と比較して0.9%増加となりました。  
引き続き健康安全面などを考慮に入れながら節電対策に取り組んでいきます。

### 電気使用量の推移

		基準年度 2013 (平成25)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)
使用量（区有施設全体）	kWh	30,557,219	28,527,533	30,054,233	30,922,085	31,192,976	25,973,636
	指数	100	93	98	101	102	85
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	14,110	8,219	7,431	5,745	3,819	11,994
	指数	100	58	53	41	27	85

## 2. 都市ガス使用量の削減状況

都市ガス使用量については、2023(令和5)年度と比較して3.4%増加となりました。

### 都市ガス使用量の推移

		基準年度 2013 (平成25)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)
使用量（区有施設全体）	m <sup>3</sup>	1,832,105	1,734,168	1,795,647	2,009,332	2,078,599	1,557,289
	指数	100	93	98	110	113	85
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,104	3,902	4,040	4,119	4,261	3,488
	指数	100	95	98	100	104	85

## エネルギー使用量等の削減状況（2）

### 3. 水道使用量の削減状況

水道使用量については、2023(令和5)年度と比較して6.3%減少となりました。  
引き続き、手洗いやうがい等感染症対策を実施しながら節水を徹底していきます。

#### 水道使用量の推移

		基準年度 2013 (平成25)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)
使用量（区有施設全体）	kWh	505,953	406,082	437,964	484,332	453,996	455,358
	指数	100	80	87	96	90	90

### 4. 廃棄物排出量の削減状況

2023(令和5)年度と比較して、文京シビックセンターでは、可燃物は1.4%増加、不燃物は0.1%減少となりました。  
また、文京シビックセンター以外の施設（有料ごみ処理券等を使用し、廃棄物排出量を管理）では、1.9%増加となりました。

#### 廃棄物排出量の推移

		基準年度 2019 (令和元)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)	
文京シビック センター	可燃物	kg	44,150	29,180	30,776	34,077	34,545	
		指数	100	66	70	77	78	
	不燃物	kg	36,630	26,550	25,790	28,540	28,510	
		指数	100	72	70	78	78	
文京シビックセンター以 外の区有施設		kl	3,247	3,770	3,352	3,394	3,460	
		指数	100	116	103	105	107	

## エネルギー使用量等の削減状況（3）

### 5. 紙類購入量の削減状況

紙類購入量については、2023(令和5)年度と比較して0.3%減少となりました。

引き続き、コピー用紙等の裏面活用などにより削減に努めます。

#### 水道使用量の推移

		基準年度 2013 (平成25)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	目標年度 2024 (令和6)
購入量（区有施設全体）	千枚	30,371	39,334	37,242	35,334	35,220	24,297
	指数	100	130	123	116	116	80

### 6. カーボン・オフセットの取組状況

文京区では、第3次文京区役所地球温暖化対策実行計画に掲げる二酸化炭素の削減目標達成を目指すとともに、熊本県球磨川流域（五木村）の「緑の流域治水」及び2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、熊本県五木村及び熊本県と二酸化炭素の削減に資する森林由来J-Credit※の売買等に関する協定を締結し、「五木村村有林クレジット」を500t-CO<sub>2</sub>を購入した。

これにより、2024(令和6)年度における区のエネルギー使用による二酸化炭素排出量8,300t-CO<sub>2</sub>から購入分の500t-CO<sub>2</sub>をオフセットしました。

#### オフセット・クレジットによる二酸化炭素排出量のオフセット

		オフセット前	オフセット後
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	8,300	7,800
原単位（100m <sup>2</sup> あたり排出量）	t-CO <sub>2</sub>	2.01	1.89

※適切な森林管理による二酸化炭素等の吸収量をクレジットとして国が認証したもの